

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃癌におけるニボルマブ療法の予後因子に関する研究
	研究目的	胃癌に対するニボルマブは、保険診療として認可されてからまだ日が浅く、データは乏しい。そこで、当院で胃癌に対してニボルマブ療法を行った患者さんを対象に、予後因子などを明らかにすることを目的とする。
	研究対象者	2014年以降に胃癌に対してニボルマブ療法を行っている患者さん
	研究期間	西暦 2019 年 4 月 17 日 ~ 西暦 2029 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	山田貴允
	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科/消化器内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし